

① 自宅を中心に利用するサービス



自宅を訪問してもらおう

自宅で看護を受ける

要介護 1~5 要支援 1~2 訪問看護(介護予防訪問看護)

看護師などに訪問してもらい、床ずれの手当てや点滴の管理をしてもらいます。



費用のめやす【30分~1時間未満/病院・診療所からの場合】

要介護度	自己負担分	サービス費用
要支援 1~2	591円	5,906円
要介護 1~5	614円	6,131円

※早朝・夜間・深夜などの加算があります。

自宅でリハビリをする

要介護 1~5 要支援 1~2 訪問リハビリテーション(介護予防訪問リハビリテーション)

リハビリの専門家に訪問してもらい、自宅でリハビリを受けます。

費用のめやす	自己負担分	サービス費用
1回	324円	3,238円

医師などによる療養上の指導・管理を受ける

要介護 1~5 要支援 1~2 居宅療養管理指導(介護予防居宅療養管理指導)

医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士などに訪問してもらい、薬の飲み方、食事など療養上の管理・指導を受けます。

費用のめやす【単一建物居住者1人に対して行う場合】

	自己負担分	サービス費用
医師の場合(月2回まで)	514円	5,140円
歯科医師の場合(月2回まで)	516円	5,160円
医療機関の薬剤師の場合(月2回まで)	565円	5,650円
歯科衛生士等の場合(月4回まで)	361円	3,610円

夜間に訪問介護を受ける

要介護 1~5 地域密着型サービス 夜間対応型訪問介護

夜間に定期的な訪問で介護を受けられる「定期巡回」、緊急時など、利用者の求めに応じて介護を受けられる「随時対応」のサービスなどがあります。

費用のめやす【基本対応の場合】

	自己負担分	サービス費用
1カ月	1,097円	10,967円

※要支援の方は利用できません。

24時間対応の訪問介護・訪問看護サービスを受ける

要介護 1~5 地域密着型サービス 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

密接に連携をとっている介護職員と看護師の定期的な訪問を受けられます。また、通報や電話などをすることで、随時対応も受けられます。



1カ月あたりの費用のめやす

【介護、看護一体型事業所で介護のみ利用した場合】

要介護度	自己負担分	サービス費用
要介護 1	6,096円	60,957円
要介護 2	10,880円	108,797円
要介護 3	18,065円	180,648円
要介護 4	22,852円	228,519円
要介護 5	27,637円	276,370円

※要支援の方は利用できません。



施設に通って利用する

施設に通って食事や入浴などのサービスを受ける

要介護 1~5 通所介護(デイサービス)

通所介護施設で、食事・入浴などの介護や機能訓練が日帰りで受けられます。

基本のサービスに加えて

- 個々の状態に応じた機能訓練(個別機能訓練)
- 食事に関する指導など(栄養改善)
- 口の中の手入れ方法や、咀嚼・飲み込みの訓練法の指導など(口腔機能向上)などのメニューを選択して利用できます。(利用するメニューによって費用が加算されます)



費用のめやす【通常規模の施設/7~8時間未満の利用の場合】

要介護度	自己負担分	サービス費用
要介護 1	685円	6,844円
要介護 2	808円	8,077円
要介護 3	937円	9,363円
要介護 4	1,064円	10,638円
要介護 5	1,194円	11,933円

※食費、日常生活費は別途負担となります。※要支援の方は利用できません。

小規模な施設に通って食事や入浴などのサービスを受ける

要介護 1~5 地域密着型サービス 地域密着型通所介護

定員18人以下の小規模な通所介護施設で、食事・入浴などの介護や機能訓練が日帰りで受けられます。

費用のめやす

【7~8時間未満の利用の場合】

要介護度	自己負担分	サービス費用
要介護 1	784円	7,837円
要介護 2	927円	9,269円
要介護 3	1,075円	10,742円
要介護 4	1,221円	12,205円
要介護 5	1,367円	13,668円

※食費、日常生活費は別途負担となります。※要支援の方は利用できません。



事業者を選ぶために...

介護保険は「利用者本位」が原則。利用者の意思が最も尊重されますので、自分なりに情報を集めることも大切です。

サービス提供事業者・施設には、決められた項目にそった情報を公開することが義務付けられています。厚生労働省「介護サービス情報公表システム(<https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp>)」から閲覧できますので、インターネットが使える方は、参考にしてください。

また、利用する施設を比較・検討するなら、実際に見学や体験利用をしてみることをお勧めします。職員の対応や食事の内容などをよくチェックしてみましょう。

介護公表

検索

